



令和7年度 兵庫県立大学 生涯学習公開講座

## 【株式投資に活かす決算書の読み方

-ここだけは押さえておきたいチェック・ポイント-

日 時： 令和7年10月18日（土）13:00~15:00

受講者数： 27名

会 場： 神戸商科キャンパス 教育棟 III-216 教室

講 師： 国際商経学部 准教授 辻川 尚起

### ○テーマ・概要

この講座では、株式投資の際にも活用される企業の決算書について、その重要なチェック・ポイントを、基礎を中心に、初心者にもわかりやすく解説しました。具体的には、(1)決算書とは何か、(2)会計データと株価との関係、(3)決算書を使って企業の健康診断をする方法の順で、身近な例を交えながら講義しました。

### ○内 容

はじめに、株式投資を考え始めたら知っておきたい、投資の基礎と株式投資対象選択について説明しました。次に「1. 決算書とは何か」では、法律に基づいて公開される決算書である、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書などの概要を紹介しました。また、「2. 会計データと株価との関係」で、企業が公表する財務諸表を資料として当該企業の収益性・安全性・成長性などを分析する財務諸表分析は、企業価値の基礎的価値となることからファンダメンタル分析と呼ばれることや、会計データと株価との関係を解説しました。そして「3. 決算書を使って企業の健康診断をする方法」として、財務諸表分析の基礎である安全性・収益性の分析、投資収益率の分解などを通じた分析の方法を概説しました。その上で、分析に利用する決算短信や有価証券報告書では、1頁目に一番大事なことがまとめられており、とくに決算短信には、翌1年間の売上や利益などの経営者予測情報が含まれることを述べました。（文責：生涯学習推進委員会）

